

# 今春、マリンメッセ福岡B館が開館

## 一般財団法人福岡コンベンションセンター

福岡市のウォーターフロントエリアのコンベンションゾーンに新たな施設が誕生。今春、マリンメッセ福岡A館南側に「マリンメッセ福岡B館」が完成する。地上2階建て、延床面積約1万1400㎡の施設には、展示面積約5000㎡で最大収容人数約6000人の多目的展示室や、分割利用も可能な2室の会議室などを設置。展示会、大規模な式典、集会、コンサートなどさまざまな用途で利用できるほか、来年には第19回FINA世界水泳選手権2022福岡大会の会場としても使用される予定だ。

さらに、A館とB館の間には、アーチ状の開放的な大屋根広場「マリンメッセテラス」を整備。全天候型のイベントスペースとして、A館B館の一体性を生む活気と賑わいの場を創出する。そのほか、昨年には国際会議場東側に790台が収容可能な立体駐車場も完成しており、受け入れ体制の強化も進んでいる。

A館や福岡国際会議場、福岡国際センターに加え、今回からB館の運営にも携わる一般財団法人福岡コンベンションセンターでは、新型コロナウイルス感染症の影響がある中、感染防止策を講じながら、円滑な催事を推進。則松和哉理事長は「国内外から人が集まるMICE開催が復活し、都市を活性化させるインフラとしての役割を果たしたい」と意気込みを見せる。

B館開館で徒歩圏内に用途や規模の違う4施設が並ぶ福岡市のコンベンションゾーン。オールイン・ワンのMICE拠点として、アジアの玄関口「ふくおか」発展への起爆剤として期待が高まる。

のほか、昨年には国際会議場東側に790台が収容可能な立体駐車場も完成しており、受け入れ体制の強化も進んでいる。

A館や福岡国際会議場、福岡国際センターに加え、今回からB館の運営にも携わる一般財団法人福岡コンベンションセンターでは、新型コロナウイルス感染症の影響がある中、感染防止策を講じながら、円滑な催事を推進。則松和哉理事長は「国内外から人が集まるMICE開催が復活し、都市を活性化させるインフラとしての役割を果たしたい」と意気込みを見せる。

B館開館で徒歩圏内に用途や規模の違う4施設が並ぶ福岡市のコンベンションゾーン。オールイン・ワンのMICE拠点として、アジアの玄関口「ふくおか」発展への起爆剤として期待が高まる。

のほか、昨年には国際会議場東側に790台が収容可能な立体駐車場も完成しており、受け入れ体制の強化も進んでいる。

2021年春、福岡市のコンベンションゾーンに  
新施設「マリンメッセ福岡B館」オープン!!

マリンメッセテラス

多目的展示室

マリンメッセ福岡B館 完成イメージ(北西側外観)

アジアの玄関口、福岡市のコンベンションゾーンに新しい展示場が加わります。展示面積5,000㎡の多目的展示室と2室の会議室を備え、隣接するマリンメッセ福岡A館との一体利用も可能。大型コンベンション・展示会・コンサートなど、幅広いニーズにお応えします。

お問い合わせ

利用希望について

一般財団法人 福岡コンベンションセンター 営業推進部  
FUKUOKA CONVENTION CENTER

TEL.092-262-3898  
FAX.092-262-4701

マリンメッセ福岡B館 施設について

福岡市 福岡市経済観光文化局 観光コンベンション部 MICE 推進課

TEL.092-711-4345  
FAX.092-733-5901